

【様式1】

令和5年度事務事業評価（事後評価）  
（令和4年度実施事業）

事業の概要（Plan:計画）		課コード	1503	事業番号	02
部局室名	消防局	課所名	警防課	担当名	奥
		連絡先	048-974-0104	事業開始年度	H15
事業名	火災救助活動事業	事業の実施方法	直接実施及び業務委託	事業の分類①	市独自事業
				事業の分類②	その他
根拠法令	消防組織法第6条、第7条、第8条 消防法第1条				
事業内容	迅速かつ的確な災害対応活動を図るため、消防・救助車両及び機械器具等の維持管理を行う。				

事業の実施（Do:実施）		令和3年度 決算		令和4年度 当初予算		令和4年度 決算		令和5年度 当初予算		
		人工	人件費	人工	人件費	人工	人件費	人工	人件費	
事業費等	人件費	①常勤職員	2.42	20,086,000	2.45	20,090,000	2.45	20,090,000	2.45	20,090,000
		②会計年度任用職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		合計A（①+②）	2.42	20,086,000	2.45	20,090,000	2.45	20,090,000	2.45	20,090,000
	事業費内訳	①国・県支出金	3,640						1,300,000	
		②市債					4,000,000			
		③その他の財源								
		④一般財源	31,079,800		77,040,000	74,725,517		31,710,000		
		合計B（①~④）	31,083,440		77,040,000	78,725,517		33,010,000		
		総事業費合計（A+B）	51,169,440		97,130,000	98,815,517		53,100,000		
	事業費が増減した理由	購入する備品の種類により事業費が増減するだけでなく、令和4年度については消防車両の安全基準に基づき梯子付消防自動車のオーバーホールを実施したため増額となっている。								
成果	成果指標	-		R2年度	R3年度	R4年度	達成度			
	成果指標の説明	火災・救助活動事業は迅速かつ的確な災害対応活動を図るために行う性質上指標化が困難である。		目標			A	目標を達成した、または目標を上回って達成した		
事業の実績	外部講師による研修や市外での他市消防本部（局）との合同訓練に参加するとともに消防用資機材及び救助用資機材の新規購入及び保守点検等を行うことで迅速かつ的確な災害対応能力の向上を図った。 ・エレベーター事故対応教育訓練を含む各種訓練への参加 ・消防用資機材の新規購入及び更新 ・各種資機材の保守点検及び修繕 ・消防車両の法定点検及び修繕									

事業の評価（Check:見直し）		評価内容の説明	
必要性	社会的なニーズ	車両の法定点検等は、運行管理上必要な事業であり、常に車両を正常な状態に保つことによって迅速な災害対応が可能となる。また、資機材の購入や修繕は、消防隊が迅速、確実に市民の生命・身体・財産を守るためには、必要不可欠である。	
	市が実施すべき妥当性		
有効性	民間との連携	委託化の可能性 なし	
	事業目的達成への繋がり	委託可能な範囲	
効率性	事業見直しの必要性	他市事例	
	ニーズの傾向	複雑多様化する各種災害に対応するために資機材の購入、保守点検及び修繕が必要である。また、消防車両の法定点検を計画的に実施し、車両修繕の軽減に努める。	
将来コストの見込み	活動量の成果	消防用資機材及び救助用資機材の単価が年々増額している中で、迅速かつ的確な災害対応活動を図るための計画更新や購入資機材の検討が必要である。	
	受益者負担の適正度		
外部評価・包括外部監査の指摘（概要）			
上記に対する措置等			
事業を実施した上での課題等	市民の生命・身体・財産を複雑多様化する各種災害から保護するため、消防用資機材及び救助用資機材の新規導入及び計画的な更新が必要であるが、消防用資機材及び救助用資機材はインシヤルコストやランニングコストが高いものが多いため、事業費が大きくなってしまいが課題である。		
総合評価	B（課題が少しあり事業の一部見直しが必要）		
総合評価の説明	迅速かつ的確な災害対応活動を図るため、消防・救助車両及び機械器具等の維持管理を適切に行えたが、必要数より不足している資機材が見受けられることから今後更新方法を含めた検討が必要である。		

今後の方向性（Action:改革改善）	
今後の方向性	見直しの上継続
次年度の取組内容	優先順位を設定した消防用資機材及び救助用資機材の新規導入、計画的な更新及び平準化した不足している資機材の購入を行えるように検討し、迅速かつ的確な災害対応活動を図れるように努める。